

Q1. 患者さんへメッセージ
Q2. 私のモットー

新任医師紹介

2014年度4月より入職した
医師たちに一言お願いしました。

整形外科



こいけ ひろし

小池 宏 先生

Q1. 医者だけでも、患者さんだけでも、けが・病気は治りません。共に治しましょう！
Q2. 安心・安全、笑顔のある医療を

呼吸器内科



とみた ゆうき

富田 勇樹 先生

Q1. 呼吸器症状でお困りの際には、我慢せずご相談ください。詳しくお話をうかがいながら、治療方針をご提案します。
Q2. 正確で丁寧な診療を心がけています。

Q1. 痛みのない術後を目指しています。手術室は怖いかもしれませんが、働いているスタッフはみんな優しいですよ。
Q2. 優しく楽しく。焦らない。

麻酔科



なりた まみ

成田 真実 先生

Q1. 4月に藤田保健衛生大学病院から転勤して参りました。若輩者ですがよろしくお願ひします。
Q2. エビデンスとリアルワールドのバランスのとれた医療を目指したいと考えます。

循環器内科



にしむら たけと

西村 豪人 先生

消化器内科



はせがわ としゆき

長谷川 俊之 先生

Q1. 膵臓や胆管も含めた消化器悪性腫瘍を中心に診察してきました。特に超音波内視鏡等を用いてしっかり診断して、分かりやすく説明した後に治療していきます。
Q2. 皆で話し合いながら、それぞれの患者さんに適した医療を行っていくこと。

代謝
内分泌
内科



ふじしま けいいちろう

藤島 圭一郎 先生

Q1. 糖尿病に関しては私にお任せください。気軽に声をかけてください。たまに九州弁が出ます。
Q2. わかりやすい説明を納得いくまで！が私のモットーです。

韓国からの
お客様

国際交流を深め、海外からも優れた医療の導入を!

韓国政府関係者の橋渡しのもと、6月6日(金)に韓国ヒョソン病院(503床)から理事長をはじめとした医療スタッフが、名古屋記念病院の見学のために来訪されました。当院の救急外来・ICU(集中治療室)・外来化学療法室・小児科病棟などを視察された後、お互いの病院の紹介や両国の医療政策などについて活発な意見交換が行われました。

ヒョソン病院のスタッフからは、日本の医療では「患者さんに対する細やかな気配り」や「整理整頓がなされた医療現場」など見習う点が多いとの言葉をいただきました。また、当院のスタッフからは「韓国の医療水準の高さに関心すべき点が数多くあります」との話がありました。来年春にはヒョソン病院へ見学に訪れて、更に交流を深めていく予定です。

今回のヒョソン病院との国際交流をはじめとして、名古屋記念病院では諸外国の医療の優れた点を取り入れて、地域の方々によりよい医療を提供していきたいと考えています。

